

# 新<sup>しん</sup> 緑<sup>みどり</sup> ニュース



病院の理念

確かな医療技術  
やさしい対応  
地域への貢献

医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院

〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7  
TEL. 045-984-2400 (代表) FAX. 045-983-4271  
発行 地域医療連携室 TEL.045-984-6216 (直通)



## 胃癌に対する腹腔鏡下胃切除術のご案内

外科・消化器科 副部長 江間 玲

### 胃癌の原因：

ヘリコクター・ピロリ菌感染による「慢性萎縮性胃炎」が発生に関与している他、遺伝子異常の関連も指摘されています。喫煙、飲酒、食塩などが危険因子とされています。

### 胃癌の進行過程：

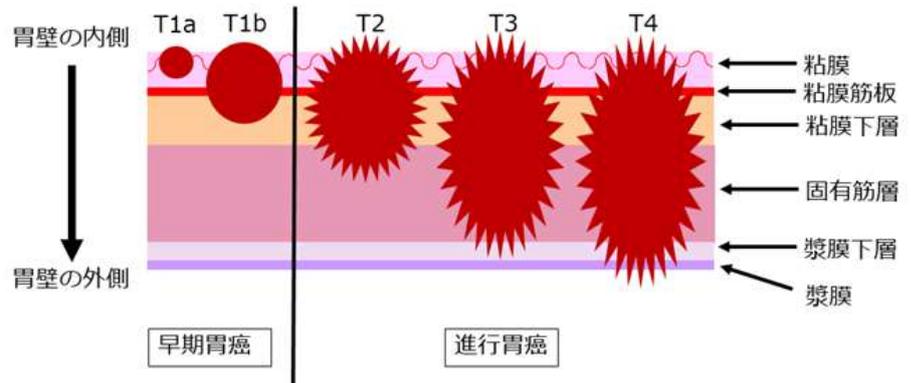
**早期胃癌：**粘膜または粘膜下層に局限しているものを指し、リンパ節転移の有無は問いません。

**進行胃癌：**筋層以下に浸潤するものを指します。胃癌が進行すると、外側の漿膜まで到達し、それを超えると胃の周囲の臓器である大腸や膵臓、肝臓にも浸潤していきます。やがて、癌細胞はリンパ液や血液の流れに乗って、遠く離れた臓器に転移していき、お腹の中に癌細胞が散らばり、腹膜播種（ふくまくはしゅ）を起こしたりします。



### 胃癌の症状：

早期胃癌では無症状のことがほとんどですが、進行胃癌では上腹部痛、嘔気・嘔吐、腹部膨満、食欲不振、体重減少、しゃっくり（吃逆）、胸やけ、黒色便などの症状を自覚することがあります。



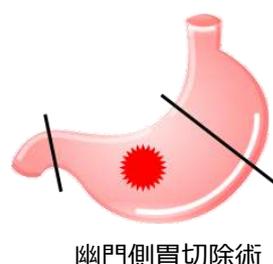
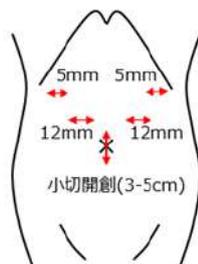
### 胃癌発見のための検査：

胃癌は、検診や人間ドックなど上部消化管内視鏡検査を積極的に行うことで早期発見につながります。症状を自覚してから検査を受けた場合、進行胃癌として発見されることもあります。

### 胃癌に対する腹腔鏡下胃切除術のご案内：

内視鏡的治療適応外病変の早期胃癌および遠隔転移や腹膜播種を伴わず安全に切除可能と判断した進行胃癌に対しては積極的に腹腔鏡下胃切除術を行っております。進行胃癌に対する腹腔鏡下胃切除術の場合、D2レベルのリンパ節郭清を行い、腫瘍の位置によって、幽門側胃切除術（胃の出口側2/3～4/5を切除）や胃全摘術を行います。

腹部に5か所程度の小さな傷をつけ、炭酸ガスでお腹を膨らまして、カメラモニター画面を見ながら超音波凝固切開装置、電気メス、自動縫合器などを用いて胃を切除、再建を行います。



幽門側胃切除術



胃全摘術

WEB版みんなの健康講座

※オンライン配信

胃癌に対する腹腔鏡下胃切除術のご案内

外科・消化器科 副部長 江間 玲

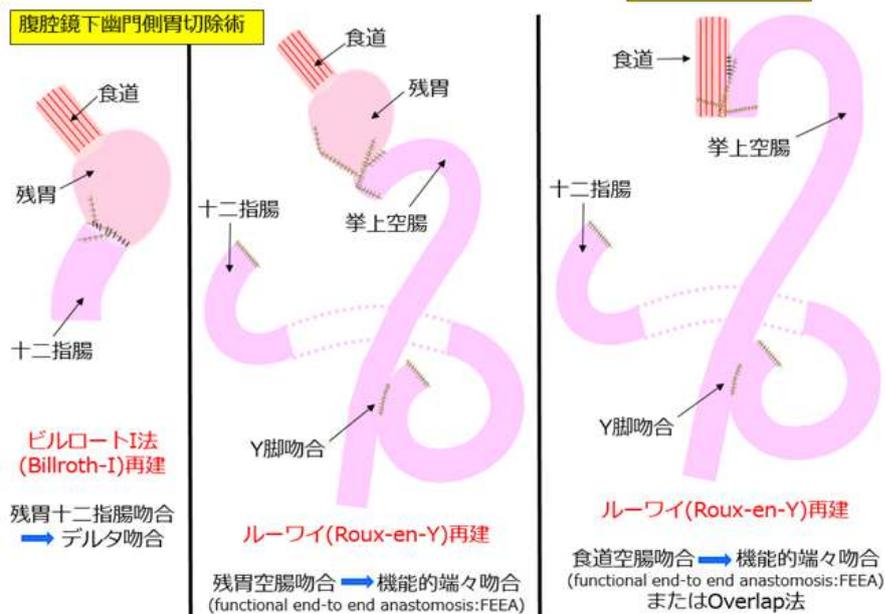


腹腔鏡下胃切除術は鮮明なモニター映像を見ながら行うため、拡大視効果で開腹手術では見えにくかった血管や神経まで鮮明に認識できるため繊細な手術操作が可能となります。

また、腸管などに与える影響が少ないために術後の回復が早く術後早期から食事が摂取できること、入院期間も短く社会復帰も早くできることなどが利点です。

開腹手術に比較すると傷も小さく痛みも少ないため患者さまの満足度も高くなります。

### 進行胃癌に対する腹腔鏡下胃切除術の再建例



## 部門紹介 2023 | 施設管理室

施設管理室 係長 丸山 和弘

施設管理室は電気設備、空調設備、給排水衛生設備、機械設備、ボイラーの管理等様々な設備を年間を通して保守、点検を行いスムーズに稼働させることにより職員、患者さまに快適に過ごしていただける病院を目指し日々仕事をしています。

設備を安定的に稼働させるため、日常的に行っている機器点検データを分析し、適切な時期に予防保全を行い機器トラブルを未然に防ぐことを目標にしています。院内から日々依頼がある備品の修繕依頼（電球交換、ベッド修理、扉の開閉不良、エアコンの不具合等）に対しても迅速な対応を心掛け病院の指針でもある優しい対応で職員、患者さまに接しています。



笑顔のポーズ！！

時には突然発生するトラブルもありますが、知識と経験で原因究明し関係部署とのコミュニケーションを大切に正常化まで被害を最小限に留めるよう努めています。

表舞台に立つことはありませんが、職員、患者さまの満足度向上を目指し施設管理室職員一人一人が高い意識を持ち日々仕事をしています。院内の設備等で何かお気づきの点がございましたら、ぜひお気軽にお声がけください。



## 地域との連携の会を開催しました！

医療相談室・入退院支援室では「願いをつなぐ～人生に寄り添う意思決定支援～」と題しまして、地域のケアマネージャーを対象にZOOMによる地域との連携会を開催しました。

今回テーマはACP（アドバンス・ケア・プランニング）を取り上げました。ACPとは、人生最後の段階にどのような医療やケアを望むのか、前もって家族や信頼する人、医療介護従事者たちと話し合いを重ねておくことです。

地域の患者さまの人生の決定を共に支えるために、地域と病院はどのように連携し支援することができるのかを考え活発なディスカッションを行うことができました。



## 病院祭を開催します！

この度、2019年以降4年ぶりに第2回病院祭～笑顔でつなごう地域と医療～を開催いたします。バザーや体験イベント、見学ツアーなどを企画しております。詳細は新緑ニュース9月号でご案内します。  
日時：2023年10月22日（日） 10時～12時30分 場所：病院ロータリー・外来ロビー

